

■神戸経済座談会■=神戸経済界の新しい方向=

神戸経済界が一本化して前進する時だ

■出席者■

砂野仁操
玉井牛尾吉朗

川崎重工KK社長
玉井汽船KK社長
ウシオ工業KK社長

中角南
猛圭三

功夫三
(ダイエー社長)
(角南商事社長)
(光印刷社長)

――「神戸経済界の新しい方向」と一口にいっても漠然としていますが、現代の経済界全体の問題としては、資本の自由化とか、産業の再編成とかいった大問題がありますが、最近の地元・神戸でも、明石架橋とか淡路国際空港、またボート・アイランド構想などの問題があるわけで、この動きについての神戸の経済界での諸問題や神戸経済界の将来の問題について、お話しいただきたいと思います。

☆神戸は港に生きるべきだ

砂野 神戸の財界が非常に沈下したとかいって、われわれの責任のようなことを時々聞くんだけど、私は神戸だけに極限して考えることは基本的に間違ってると思うんだ。もっと大阪と密接に協力をしていくかんかぎり、神戸財界をどうこうするということにはならないと思うんです。地の利というものを考えてみても、神戸は港を中心なんだがヒンターランドが非常にせまいし、人の集つくる点においても東京、大阪に比べて条件が悪い。だから自然、今日のような現状になつたんで、必ずしも神戸を例にとると、だいたい五つの州に九十%の人気が集中している。つ

まり経済の中心が五つあって、ここに向って人口が低きにつくがごとく流れ込んでいるわけだ。それが地の利であって、顔でいえば人相、つまり地相だ。神戸はその地相が悪く、人を入れる余力もなければ、産業を引き入れる余地もない。しかし、神戸としては何とか発展させなきゃあいかんと思うんですけど、その一つの突破口がボート・アイランドじゃないかと思いますね。明石架橋の問題もあるが、ボート・アイランドができるということは、港に生きる神戸として非常に重要なことだとは思うんだ。しかし、基本的には、神戸財界は大阪財界と一緒にって地域の開発、発展を考えるのが本筋であって、神戸だけが独自に開発しようとすると考え方には成り立たんと思いますね。

玉井 同感ですね。神戸経済界を語るにしても、神戸だけの独立うんぬんをいくら論じても成り立ちませんよ。それに、経済界の新しい時代のあり方ということになると、どうしても政治というものが入ってくる。ところが残念ながら神戸には、これという政治家がない。これは、われわれの責任でもあるんだが、そういう人達を養成してこなかつたところにわざも経済界の地盤沈下しとるといわれる原因があると思うんだ。

味があると思うんです。（笑い）

玉井 いまの牛尾さんのお話のように神戸の商工会議所は中小企業が中心になって動いとるわけだが、それが何もやつてないんだねえ。最近になってようやく中小企業の苦しいと、また神戸の中企業の特色がようやくわかつてきまして、商工会議所ももつとこ



砂野 仁氏

中小企業の経営者はいかにあるべきか

牛尾 今、神戸の経済界の問題だけでは範囲が狭いとか、せめて大阪を含めて近畿圏にのばせとかいうお話はよくわかるんです。

ただ、われわれ若い者からすれば、過去を省察し、現在を律する

ことが未来への前進であるという立場に立った場合、それだけのお

考えを持たれた砂野社長、玉井社長という大先輩が過去において、

神戸経済界というものに対してどういうリードをされてきたかとい

うことをおたずねしたいです。統計によれば、神戸には約五千を上

回る中小企業がある。大企業体では、川重さんとか神鋼さんが、日本経済を左右してやっておられる

ということはわかるが、それではこれら商工会議所に属している中小企業の経営者は、神戸経済界といふ範囲で動いているわけなん

す。だから、これをいかにリードしていくのか、また、それでは一体誰が、神戸の経済界、それも中小企業の経営者に対するリーダーシップをとっているのか、このへんが実際にあいまいなんです。今日はダイエーの中内さんがいらっしゃるんですけど、良いんですが、ダイエーさんは、神戸から出発して東京、大阪へと出ていかれ、日本のダイエーになられた。こういうことを考えてる中小企業の経営者はたくさんいると思うんです。

そこに、神戸を中心とした市場方向なり、一つの考え方というもののがなければいけないし、ステップ・バイ・ステップで進んでいきた

ればせながら、中小企業のあり方というものが非常に神戸経済界に影響するっていうことがようあるわけです。今日のテーマである“神戸経済界の新しい方向”も、むしろ今までの神戸の経済界に対する批判と、今後の動きをいかにするかということをざっくばらんに話し合うところに真の意

味があると思うんです。（笑い）
玉井 いまの牛尾さんのお話のように神戸の商工会議所は中小企業が中心になって動いとるわけだが、それが何もやつてないんだねえ。最近になってようやく中小企業の苦しいと、また神戸の中企業の特色がようやくわかつてきまして、商工会議所ももつとこれに積極的でないといかんという空気になってきたわけだ。去年あたりの不況から、本当に中小企業の実態がわかつて来て現に浅田さんが出てから、相当、この方面にも事情が通じてきている。

私もこないだからいっておるんだが、地元に本店がある神戸銀行が中小企業に金を出しているが、現在のような出し方でなしにもつて思ついた金を出すべきであると思います。それには、中小企業としての受け入れ態勢が必要だ。受け入れ態勢ができれば資金も出るし、仕事もしやすくなる。中小企業といつても力は強いんだからがなければいけないし、ステップ・バイ・ステップで進んでいくた

り方というものが非常に神戸経済界に影響するっていうことがようやくわかつてき感じですね。

牛尾 私自身の考え方として、中小企業の中で不振な業者はつぶれても仕がないと思うんですよ。極端ないい方だけど、つぶれるの



玉井 操氏

は経営者が悪いんです。しかし、つぶれる、つぶれないという前に砂野社長とか、玉井社長のように日本的な視野に立つ人が、中小企業の経営者はかくあるべきだというリードをもつととつていただきたいと思うんです。中小企業の経営者は、神戸だけ見て小さくかたまつてゐるわけです。これから神戸における中小企業が大きく伸び、中堅企業への道をつくるには、経営者としていかにあるべきかというような指導をしていただきたいわけです。このように中小企業対策一つをとつても、なぜ遅れたかというと、これは六十才台の指導的な立場にある経営者の方に責任があると思うんです（笑い）これが、地盤沈下しているといわれる原因だと思います。

砂野 それは、商工会議所の活動をばんだブランクの時代があつたというのが有力な原因ですね。玉井さんあたりが、その態勢を打

破るために、非常に努力を払われたわけだが、私の場合は、直接中小企業をどうするとかいう余力もなければ、責任も感じない。自分のところの会社を大きく、立派に育てることが、中小企業に貢献していくことだと思ってるんです。先ほどもいったように、サン下に多くの中小企業があるわけで、われわれ自身を強くしていけばすなわち中小企業のためになり、ひいては神戸市全体のためにもなるというのが私の考えだ。責任を転化するわけじやないけど私自らは、中小企業問題にたずさわってやるべき立場にないわけだし、何もかもやれるわけではないよ。ただ反省するのは、神戸に四傑といわれた人達がおられましてね。松方幸次郎、金子直吉、川西清兵衛、服部一三の四人ですが、この四人が神戸にいた当時は、大阪財界にも指一本させなかつたというこ

その頃が、神戸財界の一番はなやかな頃だった時代でしょうね。そういうことを聞いて反省はするんだがいま、急激にやれといわれてもできんことだ（笑い）

**せひ必要な神戸
財界のまとまり**

南部 砂野社長のいわれる、大阪財界と一体となつて考えていかねばならないという、基本的な考え方はよくわかりますし、そろあるべきだと思いますが、神戸の範囲でまとめていくこと、現在やるべきことは、あると思うんです。たとえば玉井社長がいわれた、政治と経済といふものは、ウラハラで政治問題なしでは経済問題も何も解決しないと、そうすると今までを反省して政治家を育てていかなないとダメだし、また、大阪の財界と一体となつてやっていくためにも、当然やらねばならない。まだ遅れた問題、たとえば中小企業対策もそうですが、地元銀行の有り方などというものも、このへんでもう一度考えねばならないといふ気がします。それに加えて橋の問題がありますが、このまま、神戸財界のまとまりがつかないでいくと神戸を素通りして大阪だけをうるおすことになるかもわからんという恐れもあるわけです。



牛尾吉朗氏



南部圭三氏

はないと思ひますわ。

ただ、神戸が、人間の流れといふものの一つの足だまりになるようにならないとだめなんだ。この間名古屋に行つたんだが、新幹線が出来てから、むしろ名古屋のホテルとか料亭がさびれたそうだ。交通は非常に便利になつたけど、皆、日帰りしてしまうんだね（笑い）だから、これは神戸の場合にも考えられることで、私はむしろ、世界第一の港を誇る神戸として、ポート・アイランドの必要性をみとめますね。さきほども政治家の話

が出たが、有力な政治家がいて、淡路空港を早く完成させようといふ力があるなら、橋もそれによつて促進されるし、神戸財界に大きなプラスになると思いますね。

くり返すようだけど、人間には各々与えられた職分というものがたり、それを通じてやるのが本来の使命であつて、何もかもまんべんなくやれんですよ。それは、政治家であるとか、市長、県知事である人が考へてくれることで、われわれはバックアップしてやつていくという以外直接手を染めていくわけですね。

牛尾吉朗氏
私自身、経済同友会、経営者協会のメンバーであり、商工会議所の議員であり、また、青年会議所のメンバーでもある。そんな形で動くからどうしても一本化した力

くということは出来ませんね。しかし、財界のまとまりということは、必要なことだ。それについては、浅田さんが商工会議所の会頭になられてからだんだんまとまりつつあると思うがね。

経済界のリーダーシップの確立をはかるう

牛尾 私はリーダーシップの確立

というものを痛切に感じますね。

われわれ若い者としては、一緒に組んでやるだけの気持は持つてゐるんですけど、若い経済人を完

全につかまる、不言実行型のリーダーがほしいですね。

それに、いろんな問題、たとえば港の暴力団の問題にしてもそろそろ考えてはいるということをはつきりいいきれる人がいるかどうかですね。それを一つの経済界の中というところでリードする人があれば、みんなその方向についていくと思うんです。それが、今段階ではこんな人口百二十万の神戸市に経済団体が四つもあり、それ

の人がこの四団体に所属しているわけです。

が生れてこない、ほんとに不思議に思うわけです。砂野社長や玉井社長のような方に一つのポイントとなっていたとき、これらの経済界の方向づけをはっきり打ち出していくだけなら、われわれは進んでついていきますよ。今までそれがなかつたわけです。

経営者協会は闘争する団体、同友会は考える団体、商工会議所は陳情する団体、青年会議所は実行する団体であるということをよくいわれますが、青年会議所のリーダーシップをとっているのは誰かといえば、三十代のはつきりいえば青二才なんです。

このあいだも浅田会頭に申し上げたんだが、浅田会頭はよく、このままだと日本は総評にやられるそとか、中共の力は強いぞとかおっしゃられる。それじゃ若い者はどうすれば良いのか、浅田会頭はなぜ指導されないのかというと息子でもいうこと聞かんのに、他



中内 功氏

人が聞くもんかということですね（爆笑）しかし、そういうあいまいなことがいやなんです。ぜひとも方向づけをはつきりさせていただきたいですね。

——中間層としての橋渡し役として、中内社長はいかがですか？

中内 明治の方と昭和の方の間で橋渡しをすべきでありながら、一番数も少ないし、リーダーシップが持てないということが問題だと思います。リーダーシップの問題にしても、誰をリーダーにみとめるか、またリーダーとなる方、リーダーが必要とされる側と相方がら話し合いの機会をどんどん持たれて一つのビジョンを作ることが大切だと思います。

神戸財界があるとすれば、神戸財界の分野をはつきりさせ、それに対する一つのやり方をねることが必要だと思います。

私は砂野社長のいわれたことに同感ですね。大きな問題の中で、

自分の職業を通じてどう貢献するか、少なくとも自分の受持ち分野

の問題に関しては責任を持つ果

していこうという態度でいます。

私としては、流通問題をやらし

ていただいていますし、私なりに

は流通問題が一番大切なと思って

います。市民生活の安定というも

のは、やはり物をつくるというよ

りも、物をいかにうまく流通させ

るかということに問題が移ってき

たのではないかと思うんです。こ

とに、神戸あるいは大阪という都

市が生きていくためには、これか

ら第二次産業よりも第三次産業的

なもの、かんたんに申しますと、

いかに物を流通させるかというこ

とに都市機能がかかるてくる時代

が来ると思うわけです。そういう

意味で、砂野社長の日本の視野

に立ってというのにおことばどうり

実践させていただいていまして（笑い）ダイエーは頭を東京に置き

両足ぐらいになりますね。瀬戸内のチエーンをまずかためまして、

大阪、神戸、京都というこの一つ

の都市機能の上に、さらに東京と

背骨を通して尾テイ骨にあたると

ころが神戸だと（笑い）瀬戸内が

考へているんです。

角南 神戸の経済界をうんぬんする際に、他都市からこられた人達



角南 猛氏

は、すごく環境が良く、のんびりムードで、しのぎをけずるきびしさがないということで、神戸が地盤沈下しているというふうにとられるんですね。神戸経済界の人達もいろいろと勉強をしておられるようですが、もう少しきびしさが欲しいということですね。これら二十年は、いま三十五才から四十五才までの層が、これから経済界におけるシンになる時代が来おり、それを、いかに今の経験者にひっぱりあげていただくかということですね。

これまでの神戸財界は、ともすれば名門意識の強いグループがエリート意識としてかたまって、実際下からのびようとするものを抑える傾向にあった。(笑い) そんな色メガネでなく、本当にのびようというものを皆でひっぱりあげるようにすれば、まとまりもうまくいくし、結束してやれば、何でも出来ると思う。そういう考え方

でわれわれをご指導していただきたいですね。

玉井 具体的にこうしたら良いといふ問題をあげはどうだろう。中内 問題点としては、やはり日本経済の中における神戸の果すべき役割り、機能をはつきりさすべきですね。

砂野 神戸は港で生きる町なんだというのが基本的な命題ですよ。港を発展せしめるためにはどうすれば良いのかを中心に考えるのが一番良いんだ。港湾の整備、ポート・アイランドの問題、それらを中心国際空港をどういう風にやるかということですね。

玉井 神戸にはいろんな経済団体がありすぎる。それをつぶすのではなく、横の連絡が必要だということは皆が認めるとのわけだし、ぜひ実現させたいね。一つにまとまる必要がある——。

その具体的な一つの問題として海上コンテナーがある。日本に一

つこのセンターを作る考えで、京浜に一つと阪神に一つ。でこの阪神の一つを大阪が大阪によこせると一番早く名乗りをあげていっているわけだ。僕は前から絶対に神戸にもってこないと港で生きる神戸としては重大問題ですよ。

おそらく、コンテナーの問題は数年後には本格的なものになるでしょう。神戸市でもポートアイランドのこれまでの構想を根本的に変え、この半分をコンテナ輸送に使うことを決めましたよ。このコン

テナーを神戸にもつくるかどうかで、ポート・アイランドが生きるか死ぬかという非常に重大問題です。倉庫、港湾荷役など、あらゆるところに影響があり、コンテナ輸送は橋よりも大事ですよ(笑い)

砂野 岡崎(忠)さんがかつて提案した経済四団体の会に親睦会とか何とか名前をつけたと思うんだ

が、今度発足した兵庫政経調査会がこれにかかるものとして、早急にその集りをもって、今のコンテナー、あるいは淡路空港の問題を中心国際空港をどういう風にやるかについてこの問題の促進方法を討議するとともに、あなた方が、いま意図している神戸財界縦横の結びつきを強化するにはどうすれば良いかを相談してみたら……。

角南 この際、神戸財界のリーダーシップもとつていた大手、カナメとなつてまとめていただければ有難いですね。

経済ポケット

ジャーナル



完成したテラックスな

マッチ会館

このところ中小企業の大同団結を図るため、各業界で組合結成や積極的な協同事業が活発になっているが、こんど日本商工連合会が神戸市長田区にマッチ会館を建設、八月一日から作業を



完成したマッチ会館

団結が固い証拠を誇示して

食堂もありますから見学にきてください」と自信満々。

今後は隣接地に共同工場や研究所も整備し、資本自由化期における業界の体質改善、打開策を次々と打ち出していくと張り切っています。

対中共輸出に意欲を示す

神戸経済界

日米経済合同委が七月、京都の新装なった、国際會議場で華々しく開かれ、大いに議論を展开了。特に

今回は日本側が対等のパートナーとして独自の意見を提案したのが注目され、中でも対中共貿易で日本側が輸銀融資とプラントの長期延べ払いを具体化する点を明かにしたのがハイライトとなつた。

今後は、日本も独自の外交、経済政策を進めようといふわけだが、元々、神戸は中共貿易の古くからの基礎だけに政府の発言には関心を示しており、市川神鋼副社長は「政経分離でどう

美望することしきりだそうだ。ことに三階・四階には寮だ。計算機室まで完備している。デラックスタイプの声もあるが、企画室長らは「業界でも建物だけに他業界でも

本共同マッチ会館が入館、商業界の指導に当たるわけだが、工費一億円、鉄筋四階建、延べ一千五百平方㍍という堂々たる建物だけに他業界でも

羨望することしきりだそうだ。ことに三階・四階には寮だ。計算機室まで完備している。デラックスタイプの声もあるが、企画室長らは「業界でも

どし政策を進めなければ日本は孤兎になる。その意味では一步前進」と評価し、また浅田長平商議所会頭も「神戸の発展にも大いにプラスになろうし、中共貿易振興についての整備が急務になろう」と早くも期待をかけ、情勢によっては商議所でも經濟使節団の派遣も検討していくことになつた。大いに進めてほしいものだ。

前途多難な港湾労働法施行はされたもの

七月一日から全国六大港で港湾労働法が施行され、日雇労働者の登録制が採用されることになつたが、神戸港では日雇労働者の作業拒否が続き、県、市はじめ海運、貿易、荷役の各業界でも対策に苦慮している。

特に神戸港では船内荷役作業については船の出入港スケジュールに大きな影響を与えるところから、関係各

社の日雇労働者の常雇（常用）化が進んだものの、沿岸作業は「あわてなくとも」といった荷役会社の思惑から始めている。かといって労務者は職安の窓口に集まりはするものの直接会社に手配雇用されていた頃より大幅に賃金が下っているため、あるいは雇用調整手当（五百円）を「失業」として受け取る始末で、「日雇労働者の雇用安定」をうたう同法も早くもミソをつけた格好。

「冷凍食品が腐りでもしたら」とあわてる輸入業者は直接「門前雇用」を認めはほしいと県や市に泣きついており、植田県労働部長や四方田市港湾局長らも頭をかかえ込んでいるそうだ。ただし、玉井商船の玉井社長らに言葉では「若い人が働ける港の環境づくりが法施行前の問題だ」との声が強いが…。



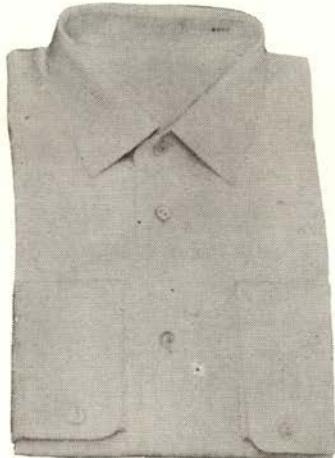
橋口キヨ子さん(20)

川崎重工業KK経理部計算課勤務

インタビューした日が折しも「二十歳」誕生日。健康そななかわいいお嬢さん。IBMパンチヤーという特殊な職場で、毎日の仕事が楽しくてたまらないそうだ。クラシックな音楽を鑑賞するのが趣味で、「はたち」を機会に今習っているお茶を将来続けて「女らしくなりたい」という。両親と弟さんの四人暮して友人も多く、ボーイフレンドも「勿論」とのこと。夙川学院卒。

米国ヴァンヒューゼン社の
ロートン・シャツ

さすが完全
本場のノーアイロン



men's apparel
センセカ工
元町2 浜側
TEL 33-7885

— ビューティ サルーン —



資生堂専門店
K クレハ
さんちかレディスタウン
TEL 神戸 (39) 2827

福原

有井基

—神戸ドキュメント—^{ヘ8ヘ}



今も昔の福原の姿が残るバー街<松竹座うら>

市電の「公園東口」あるいは「福原口」から福原へ入りこむのは、シロウトだそうである。若いころゲタばきで通いつめたという芸能記者の話だが、「いきなり表通りから乗りこむのは、ガツガツして情緒がない。仕事の合い間に、自転車で走りこむ時は別だったが、時間のあるときは、新開地で寄席をたのしみ、果てて後、やおら路地を伝つくりこんだものだ」遊郭へ「ツケ」で通い二年近くさいそくなしだった。となつかしむ彼の、いまも愛するコースは――。

新開地・松竹座山側の角に「名もない茶房」がある。その路地を東へ。坂を降りるとヤキトリの元祖Y亭。左右にズラリと並んだ飲み屋を軽くハシゴして、さらに東へ。

いま同じコースを歩いてみると、いかにも「飲み屋らしい雰囲気に、気分のほぐれを感じる。「酒を売る」のにせつからちな三宮付近と違って、やはり色街の一角だ。べにぼんぱりのにじんだ空気が、狭い酒場を満たしている。

福原は「P・M11の街」である。十一時を過ぎたところから、ボツボツにぎわう。三宮などでカンパンを過ごし、ホステス同伴でくりこむ客も多い。京都、大阪から遠出の客も少なくない。色街のあやしいざわめきが、里心をそそるのかもしれない。

私が着いたのは宵の口の七時前。この町の常連であるA氏、売防法以前と以後の変化を聞こうと電話したら、久しぶりにダベろうということになった。指定場所はトルコブロのバー。人っ気の少ないバーは、落ち着いた、いわゆる福原らしくない部厚な感じだった。

ところが、A氏にいわせると、これが福原の本来の姿で、浮き世ブロなどは“紙パンティみたいなもん”だという。薄っぺらで、捨てるばかり、という意味だらう。

「よそのバー、三軒まわることを思えば湯上がりの一杯で、手みやげにスシでも持つて帰る、そのほうが安上がりや。福原のよさは、ええべつ着てツンとしたところがないから、中小企業のおやじも工員も、くつろいで飲める。それが本スジやな」

A氏はゴム会社の社長だ。二葉新地に店があったときから出入りし、いまもつき合っている店がある。その店のおかみは、A氏がこれまで数度、倒産のピンチに追いかまれた時にも、一言の請求もしなかつたという。

明治元年、現在の神戸駅構内付近に設置された福原遊郭は、同四年、鉄道開通のため現在地へ移転。

百年間には、何度も壊滅状態になつた。台風で死傷者百



刑事事件は減少したというが……

「交番へ寄る前の日は、しきりに客引きにひっぱられたのに、交番で二、三時間いたら、そのあと声もかけられなかつた」

いささか残念そうに語つた。客引きの、派出所の動静をキャッチするアンテナは、おそらくほど敏感である。私服でも記者でも、顔をだれかに見えられると、電光石火で伝わる身についた嗅覚だろうか。

Aさんと別れて、十時すぎの桜筋。ご存じメーンストリートの、とある一角。料理屋の玄関と銭湯の入り口をミックスしたような、浮き世ブロの玄関口で、イスに座つてカを追つていた老女に

数十人を出した(明治29)。大火で廓の半分を灰にした(同39)。空襲では余すところなく焼失した(昭和20・3・17)。焼かれた業者は敏馬などへ移つたが、そこでも戦災にあって五十余業者は二葉新地へ。数年後、また福原へ戻つたが、営業不振のまま三十三年の売防法実施。江戸の吉原、京都の島原と並んで三大遊廓といわれた赤線の灯は消えた。

しかし、公娼制度は消えたが、売春は消えなかつた。もちろん最盛期の、娼妓千数百人という規模は望めない浮き世ブロ三十九軒の“湯女”はざつと五百人。この町で働く女性は四千人近いが“娼妓”“娼婦”は一人もない建て前である。それでいて売春が行なわれていることは“公然の秘密”なのだ。

私がA氏と話しこんでいるところ、本誌編集部の赤松君は、福原派出所にいた。そこには福原に勤務して足かけ十四年という北橋義夫巡査がいる。福原のことなら隅から隅まで知つてゐる。はじめて気さくなオヤジだ。

知りすぎているだけに、話しにくいところもあるう、とあえて初対面の赤松君に会つてもらつたのだが、その赤松君が

「おばあん、達者かいナ」

「おうや、これはお久しぶり、せんと見まへんでした

な、ま、あがつたげとくなはれ」

手のうちわを返して、あおぎたてる。ことわっておくが、双方初対面である。ひやかしなれた彼女は、器用にだまされた顔で、こちらを招じ上げようという段取りだ。

当方はタバコ銭ぐらいで話のツマを…というコンタ

ンだが、その時、バケツで水打ちに出てきた女性が、チ

ラッと警戒の目をあてた。

「まだ早いな、帰りにしよう」

「きつとだつせ若社長」

「よっしゃ」

ふらりと離れて、知り合いのすし屋へはいる。意外に

アベックが多い。キャバレー、遊戯場、料理カフェー、小料理屋、トルコブロと、男子専科のお遊び地帯に、若いアベックがふえたのは、旅館が八十近くあるせいだ

う。

さつきから一人で飲んでいた二十七、八の、童顔の男が、板ワサのワサビが辛すぎると、声を荒らげ、店の女の子に、こわい顔をしてみせた。その時だ。店の前で突

然「だれか来てエ！」と鋭い女の声。

外へ出ると、バーインふうの若い男が、二人の男にけられ、なぐられてぶつ倒れ、なぐった二人は逃げて行くところだった。さけんだ女は、倒れている男の店の、ホステスだろう。助け起こして、かいがいしく介抱していた。ほんの一瞬だったが、騒ぎが静まる、先ほどの板ワサの兄貴は、妙にすこすごと帰つて行つた。

「相かわらずだねエ」

「ええ、しかし、このごろは減ったんですよ。新聞なんかの暴力追放いうのが、ちつとはきいてるんでしようね」マスター兼板前のBさんは、暴力団経営のスタンドバイク軒について聞いても、同じ界わいのことは…と口をにごした。が、もっと大がかりな資金源があることを、ことばのアヤヘ織りこんで話してくれた。

「福原の話題は浮き世プロに始まって浮き世プロに終わる感じだ」

とは、四日間“夜のアングル”を求めて歩きまわった赤松君の感想だが、謹厳な部類の彼には、ないはずの売春が、半ば公然とあることに、ある種の感慨が絶えなかつたのだろう。社会道徳からいえば、当然、売春が許されてよい道理はない。だが、現実に千二百円前後を支払つてフロへはいれば、あとで“恋愛行為”は自由である。悪質な業者はこく一部だが、浮き世プロには旅館営業法が、トルコブロには公衆浴場衛生法があつて、警察では“事件”がないと、うかつに踏みこめない。



女があるところ、しぜん暴力のヒモがつきやすい。土地の人たちが「売防法がもたらしたのはヒモという暴力とまき散らかされる性病だけだ」というのも、一面の事実を含んでいいよう。

ひところ厚生施設で、ミシンを踏んでいたC子(三十六)は、お座敷サロンへ舞い戻った。彼女が福祉職員に出された手紙が、かつて私たちのグループで回覧された。金をかせぐために体を売るというのはウソで、体を売ってもかせぎにならない。金を使う人間の半分も収入にならない。それでも、とつてつけた同情だけでごはんが食べられないより、バカになつたほうがラクだ……と、たどたどしい筆蹟であつた。

まともな暮らしが出来るなら、だれが好んで肉体の乱売をするだろう。一部の自堕落を別として大半は食うためだ。その根はそのままに、一片の法律で取り締まろうというのでは、道理もたちにくい。

C子の文面を思い出したながら、柳筋へ出、なんとかく、好人物の顔をみたくなつて派出所をのぞいた。北橋巡査はいなかつた。ここへ来ると、一再ならず、ある光景を思い起こす。

三年前の夏。タクシー料金を踏み倒そうとしたヤクザ風の男を、年老いた運転手がつかまえた。派出所で男はなおも運転手にドスのきいたタンカをきつた。だが、運転手は「チンピラふせいが何をいうか、一対一でこい」と笑いをふくんで一カツ。北橋巡査も笑いながら「お前らの歯が立つオッサンやないぜ」と二た言三言。いさみ立っていた男はしおれた。

老運転手はその昔、ビストルをふりかざして生田署を

襲撃した中国人の旗頭Dだった。私は、そのDの、帽子をとつて何べんも礼をいう好々爺ぶりを、いまもつて忘れない。徒党をたのんでしか胸を張れないチンピラと、気骨ある人間との対象が、きわめてあざやかだつたせいだろう。

「P・M11の街」は、十二時を過ぎて、いつそう花やいだ。だが、その一人一人のかげに、色濃い疲れがある。弱いヤツほどこわい仮面をつけたがる。この夜から数日後、組員同志の殺人があつた。ゴキブリの共食いを思わせるこの事件も、欲望むき出しの街だから起りえたのかも知れない。いつも戻つて行くC子のような女た



今夜も客は福原で遊ぶ

× ×
 × ×
 × ×
 ×

△神戸新聞記者▽

ち、まともに生きる勇気のない寄生虫ども。そして、生活の抑制から逃れたい遊客たち。人間の弱い部分が集まつて△福原の夜△をつくる。魅力一と呼べるもののがここにあるとしたら、それは人間の、もう一つの素顔を、街全体が持つているからといえないとどうか。



パーティ・コンバ
若さを発散する
あなたにふさわしい
キュートなメガネ



世界のめがね
光学品 豊富品揃

服部メガネ店

大丸前 TEL (33) 1123

靴のヨシオカ

神戸・大丸前

TEL (33) 5190



あなたの足に
合った歩きよい
靴のおあつらえは
ヨシオカで

オーソドックスな
紳士靴の
おもとめはヨシオカ
にお越しください



ENJOY

ということばをご存知ですね。それは
ENJOY a Good Shopping
という場合にも使われます。丁度あなたが
スタイルアオイでお買物の散歩を
されるときそう申します。

ピーズバッグのシーズンです
豊富に取り揃えております



高級舶来品の店
三宮センター街1丁目 **STYLE aoī**
スタイルビル 3階
39 - 3985



*おしゃれな町KOBEにふさ
わしい美容室<くビューティ サロ
ンフジ>がトアロード西に誕生！

*外国システムを取り入れた新形式のビュ
ーティ サロン フジはアメリカ、フランス
イタリア、ドイツ各国の名品を揃えて皆さ
まのおしゃれのお手伝いをいたします。
*殿方の美容術<くマニキュア、ペティキュア
美顔術>もいたしております。

Beauty Salon Fuji
美容室 ふじ——藤金やす子

神戸市生田区下山手通3丁目16 同昌ビル2階
<トア・ロード神仙閣西100米山側> 0781-1536
営業時間★AM 9:00~PM 5:00
電話のご予約制をご利用ください

★神戸の文化をすすめる会

前向きの活動方針を決める会

"神戸の文化をすすめる会"は県立美術館建設促進の運動で成果をあげ、その後の運動などについて委員会を開いて検討していたが委員の意見として、文化運動の一本化をはかるためには組織を充実させることが大切であるという結論に達した。そして、去る七月四日の委員会で"神戸の文化をすすめる会"の会則を決定した。

この会則によれば

- 1、この会は"神戸の文化をすすめる会"という。
- 2、この会の事務所を神戸市算合区御幸通八丁目神戸国際会館内"神戸つ子"編集室に置く。
- 3、この会は神戸市およびその周辺の文化の向上を図ることを目的とする。
- 4、前条の目的を達するために次の事柄をおこなう。
 - (1)神戸市および周辺の文化施設充実の促進
 - (2)海外および他都市との文化の交流
 - (3)神戸市およびその周辺の文化諸団体の文化活動に協力しての向上を図る。
 - (4)会員相互の意見の交換、協力および親睦を図るための場をつくる。
 - 5、会員はこの会の趣旨に賛同した個人および団体をもって組織する。
 - 6、新しくこの会の会員にならうとするときは二人以上の会員の推せんを必要

とする。

7、次の条項に該当する行為のあった者は常任委員会の決議によって除名することがある。

(1)会費を滞納した者

(2)この会の名誉を著しく損ねた者

(3)この会の目的に反した言動をした者

8、会員には次の種別を設ける。

(1)特別会員

(2)正会員

9、特別会員とはこの会の趣旨を理解し会費として年額一萬円を拠出する者とする。

正会員はこの会の趣旨に賛同し会費として年額千二百円を拠出する者とする。

10、この会の運営は常任委員会が執行する。

11、常任委員は会員総会において選出し

12、会員総会は年一回開くこととし必要に応じて臨時総会を開くことができる。

13、この会の会計年度は毎年四月一日より翌年三月三十一日までとする。

14、常任委員の任期は一年とし重任を妨げない。

15、会計幹事は常任委員の中より一名選任する。

★大々的に会員を募集

このように、会則が決定した、"神

戸の文化をすすめる会"ではこの夏期にパンフレットを作成、神戸の有識層を中心各文化団体にも積極的に呼びかけることになった。そして今秋早々に参加者の交歓パーティーを開催する予定である。また、現在の兵庫県立美術館建設委員会の委員との間に懇談会を持つて"神戸の文化をすすめる会"の委員と意見の交換を行なうことになっている。さらに10月15日、アメリカの画家パッシエーカーなど15人の画家が来神することになっているが、この受け入れ團体として、交換会を持つことになっている。

★国際的な受け入れ團体に

この"神戸の文化のすすめる会"では万国博など国際的な行事が今後とも増えてくるものと見ており、英文の名称もつけて、国際港都の文化団体にふさわしい、海外の文学家・作家・画家・演劇人・俳優などの受け入れ團体としての役割も果していくたいということであり、文化行政面では精彩の見られない、神戸にとつては今後の活躍が期待されていい。なお、この会の現在の委員は次の一おりである。

朝倉斯道、富田碎花、阪本勝、小磯良平、吉原治良、津高和一、白川渥、足立巻一、貝原六一、竹中郁、陳舜臣、十河巖、田中健一郎

小泉康夫

だます

淀川長治

△映画評論家▽

「そなたの唇とわが唇の巡礼」
これがシェイクスピアのキッスの表現である。

このシェイクスピアなんてこの世にいなくて、あれはいろんな人が書いたのだ……とかある戯作家の変名だとかいろいろ云われたこともあるが、とにかく大変な天才で、本物はいつまでたつてもカビが生えない。シェイクスピアが十八歳で八歳上の女性と結婚して長女と双生児をもうけてから突如如家出してロンドンの芸居小屋の馬番をして馬の足を見つめているうちに役者になつて、やがてその座つき作家になつて二十六歳から書きだして四十八歳ごろまで書きつづけ、死んだのが五十二歳。遺産はぜんぶ長女のスザンナに与え、妻君のアンには寝台を一台のみ……とは死ぬときまで悲喜劇作者である。

「オセロ」はイアーゴに主役のオセロが常に食われる所以名優にはこわい狂言である。けれどもひとたび「オセロ役者」のレッテルがつくと、もはや俳優として最高のくらいである。ローレンス・オリビエは「ヘンリー五世」「ハムレット」「リチャード三世」を自分で製作監督主演したのちこんどは舞台の演出家のもとに「オセロ」にしたがつた。

見ているとまさに写実演技で「ひといい黒人」に見える。ところがこれを見ただけで聞くと、まさにすごい名せの作、もつとも油ののりきつたときで



りふ、そのとうたる音声は名優の何たるかを示す。

だますことの面白さ。だまされることの愚かさ。だますことの残酷さ。だまされることの痛ましさ。人間のある限りアーゴありとせば、人間ほど嫌やなものなし。ああ庭に遊ぶあのスズメの可愛いさよ。いえいえワニだってライオンだって仲間をだましますまい。

★テキサスの五人の仲間

ヘンリー・フォンダ、ジョアン・ウッドワード、ジョン・ロバーズ、チャールズ・ピックフォード、バージェス・メレディス、ジョン・クオーラン。

これもまたこのよう俳優が俳優の何たるかを示すこれも名作。「テキサスの五人の仲間」というので、はげしいガン・ブレイがあるかと楽しんでとびこんだら大まちがい。始まつたら終るまでトランプのゲームばかり。アホくさいと思うのは五秒間くらいであろう。あとは面白くて死にそうになる。西部の大金持ちの仲間同志が一年一回のボーカーの大ばくちを待ちかねたように始めたところや、都会ふうのジエントルなヘンリー・フォンダとその妻のジョン・ウッドワードと二人の間の坊や（ジェラルド・ミチエノード）この子がとくに巧い！）が馬車でやって来て、この亭主がボーカー試合を観くうち、やもたてもたまらなくなり、一生一回こんな勝負に加わりたいと泣



きついて、坊やが「ババア、だめ！」と止めるもきかず、はてはスッテンテ

ン。全財産から行く先きの土地から懷中時計から馬車までも巻き上げられ

て、もはやこれが最後の勝負の最中に心臓マヒ。駆けつけた妻君、あまりの

ことに声も出ぬ始末、坊やが「ママア！」としがみつく。

泣き崩れた妻君、ここでキゼンと顔を持ち上げ、良人のカードを手に攢み

「わたくしが良人にかわってお相手いたします」そこで相手の連中、見かねて「ご婦人……あんたは、やれるんですねかい！」すると彼女静かに申しました

「紳士がたよ、ボーカーというゲームは、いつたいどのように致しましたら

いいのですか」相手連中はゾーッ！

しかし相手が無一文では話にならぬすると彼女は「この町の銀行でお借り

します」……「ところでタンボは？」

……彼女「はい、この主人の手でお借り

りできましょう」妻君は良人にくばられたカードをしづかと握る。かくて銀

行に行く。相手連中も同行。銀行家は

カンカン。ところがその妻君の手にし

たカードを覗き込むや、ニヤリ「いくらでもお借しいたしましょう」

監督は新人フィルダー・クック。脚本（これが巧い）シドニー・キャロル

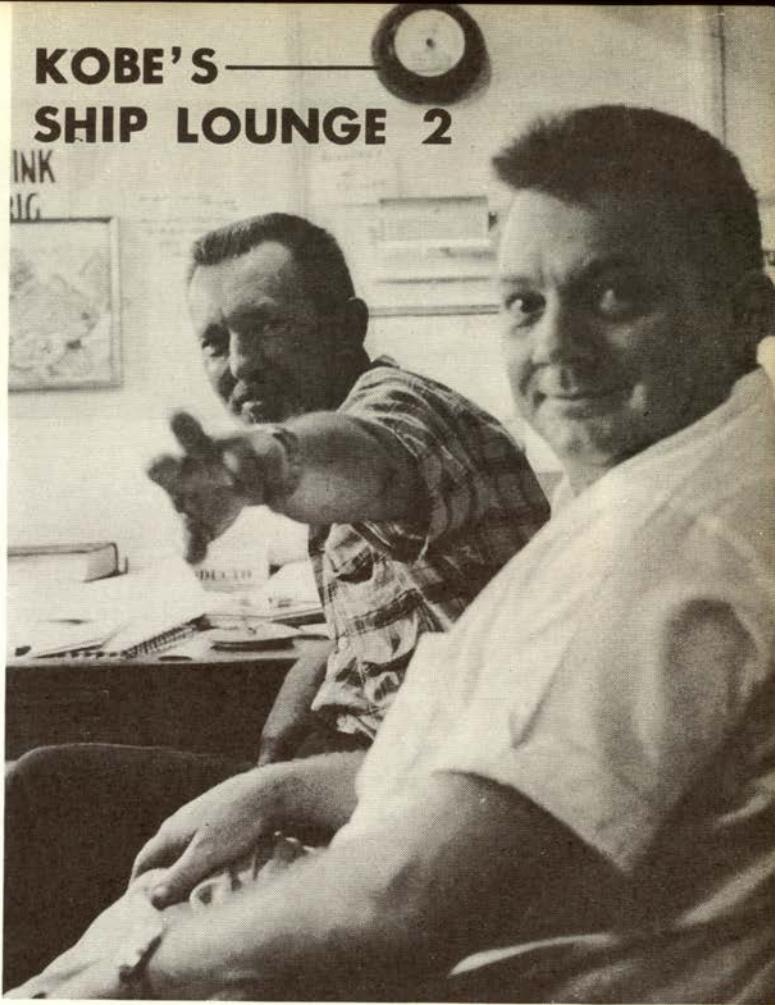
この脚本家は目下來日中。黒沢明のアメリカ映画の脚色に協力するためである。とにかく西部劇にもいろんなものがあるわけでこれはむしろプロードウエイの傑作な芝居を見ている面白さ。

アメリカの定期貨物船イグザムプラ号（六七三六総トン）は、モンスーンで荒れる印度洋を航海していた。キャブテン・ジョージ・D・スミス（Capt. GEORGE D. SMITH）は船令二十六年になるイグザムプラ号のブリッジで指揮をとっていたが、キャラリア十分の彼にとってはなんでもないことだった。コロンボ港の近くまできた時に、彼はパナマ船エルビス号からのSOSをキャッチしたのである。本船からは約三十マイルの距離だ。

キャブテン・スミスは即刻救助にむかうべく進路の変更を命じた。彼はブリッジでフト二十八年前のことを思いうかべた。それは彼がまだ二十四才で見習だつたころ、太平洋上で遭難船のSOSを受け救助におもむいた時のことである。あの時はただの一乗組員として命ぜられるままに動いてきたが、今の彼は彼の全責任においてまたシーマンとしての義務を果たさねばならない立場にありその重責を痛感したという。

赤ちゃんは『神戸つ子』

文・玉 奥
カメラ・浜岡 収 章



イグザムプラ号 《アメリカ定期貨物船》

キャブテン=ジョージ・D・スミス

チーフオフィサー=ジェームス・G・リース（写真手前）

パナマ船エルビス号は火災を起こしていたが、イグザム・ブラン号が遭難現場へ到着した時、その乗組員たちは約二時間ほど前に他船に救助された後だった。イ号のチーフ・オフィサー、ジェームス・G・リース（James G. Reese）は十一名のクルーと一緒にライフボートでエ号に接近し、その被害状況を調査した。エ号の火災は大分しづまっていたがまだあちこちで燃えていた。二日目六名のクルーとエ号にでかけたリースさんは、それから三日間というものは、バケツで海水をくみあげては、まだ燃えつづけるエ号の火災の消火にあたり、とうとうこれを消してしまった。しかしこれで彼の任務が終ったわけではなかった。むしろこの時からが彼の一人舞台となるのである。「私がチーフ・オフィサーに命じてエ号にゆかせたのは、彼しかこの任務を完全に遂行できるものはないと思ったからですよ。幸い彼は私の期待どおり立派にそれをやりとげてくれましたよ」

船体を放棄されたエ号のまわりには、イ号のほかにオランダのタグボート二隻が待機していた。しかしイ号は定期船であるため、いつまでも現場にとどまることは許されなかつた。五日間消防作業にあつたイ号は、リースさん一人をエ号にのこして、次の寄港地へ急いでいった。リースさんのこれから仕事は、この満身創痍のエ号を二隻のタグで曳航してもらい陸地へつけることだつた。こうして十八日間にわたるノロノロ旅がはじまつたのだが、リースさんはこの間の出来ごとにについて、

「まずタグボートのクルーと力をあわせてエ号の排水作業をすることからはじめました。そして破れたところには新しいハッチをとりつけたりしましてね。イ号の友人がいないといって別に気にはなりませんでしたが、一つだけ心配だったのは、うまくこの船から降りられるかなということでした。火災のおかげで通信機はだめになりました。そのためこのエ号は全くのツンボなんです。陸とも他船とも連絡することはできませんし、ただタグボートを通じて他の連絡ができるというだけでした。手さぐ

りで印度洋をわたりやつとコロンボ港にきたのですが、入港させてくれない。しかたがないので、東海岸のツリコマリ港へ廻航したんです。一人で淋しくなかつたかって？ とんでもない。昼間は暑かつたけど、夜は涼しかった。船艤の上にテントをはつてスリーピングバックに入つて寝ましたよ。冷たいビールがほしかったね」

キャブテン・スマスの見込んだとおり、リースさんは無事大任を果たすと、汽車でコロンボへ出て、シンガポール、台北を経て大阪伊丹空港へついた。もちろんイ号の行方については現地の代理店でたしかめた上で行動である。リースさんにとっては、今回の日本訪問には二重の喜びがあつた。それは須磨に留守を守る愛妻マサコさんと予定より早く逢えたことと、二世の誕生である。

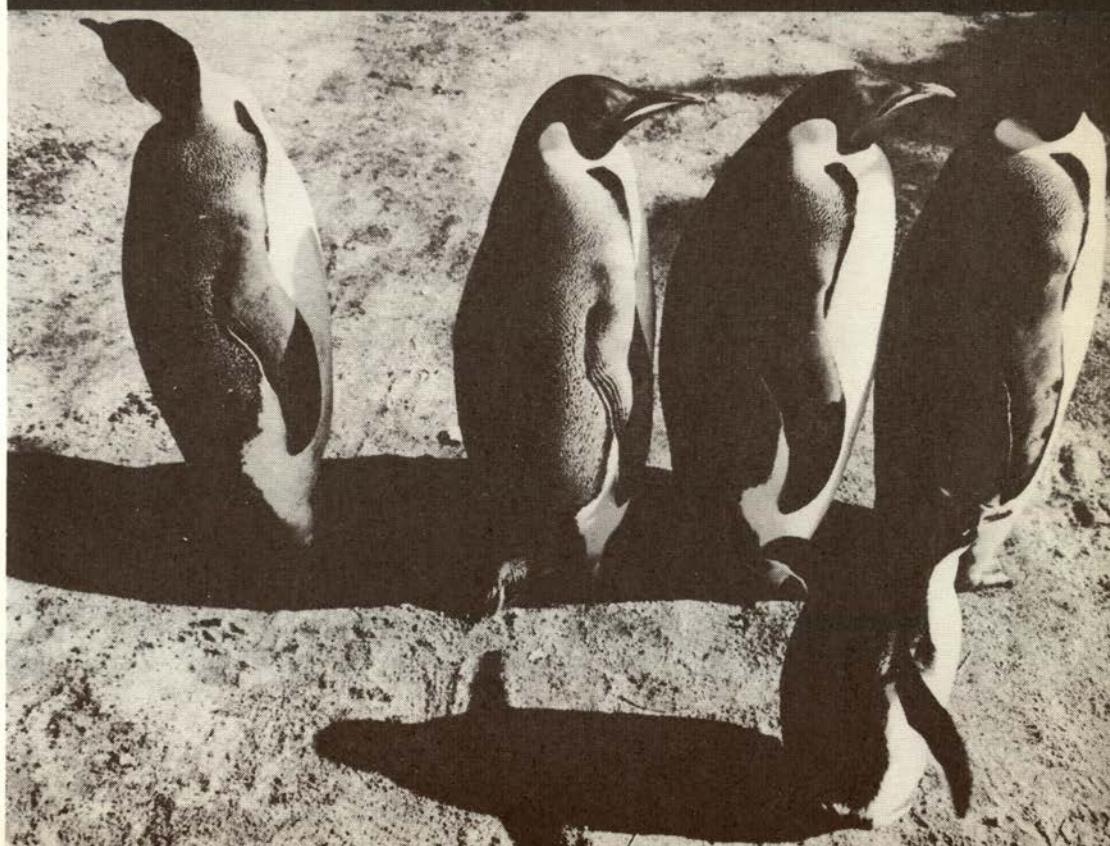
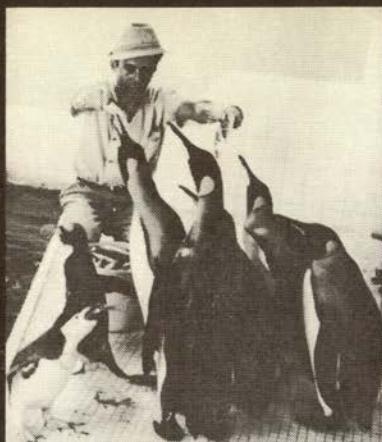
「もちろん恋愛結婚です。友人に紹介されて交際をつけ三年前、神戸の生田神社で結婚式をあげました。ペリーの名前ですか？ アメリカの名前はもうきめましたが日本名の方は家の父が一生懸命考えてくれています」

キャブテン・スマスは「全く理想的な結婚だよ。本当にロマンスだね。それにリース君の奥さんは英語がよくできるのだ」と自分のことのように喜んでいる。キャブテンと、リースさんのコンビは今度の航海がはじめてというが、とてもうまくいっているようだ。二人とも気どらない気さくなんなつこい性格で、アメリカ人のよさを十二分にもらあわせていた。キャブテンの趣味は切手の蒐集であるという。なるほどたくさんの種類をあつめていたが、なかでも魚の図柄が多い。船をおればフィッシングセンターを経営したいという彼の夢のあらわれでもあろうか。またニギリズしは大好きという二人の話に息のあつたコンビだということがうかがわれる。

「赤ちゃんは神戸っ子！」私たちはリースさんにこういってあらためてお祝をいった。ハニかんだ顔のリースさんはさすがに嬉しそうである。見守るキャブテンは、リースさんからプレゼントされた葉巻をだしてご満悦だ

動物園飼育日記 4 亀井一成

太陽に向う ペンギン



この暑苦しいのに、フロックコートをキチンと着こなした紳士クン。ペンギンはおしゃれな愛敬者だ。彼は暑さをおもてに出さないから氷山づくりがうまいのか。歯みがきの宣伝でも、氷の山とは縁が切れない。

同族は十七種。南半球に広く分布しているが、日本で

よく飼われているのは“暖い国の人”フンボルトペングンだ。丈夫で長持ちするのは、南アフリカに住むフンボルトペンギンと、南アフリカ南岸に産するケープペンギン。ところが、だれもかれもがエンビ服を着ると思えば大間違い。こいつは南氷洋の別あつらえた。

そこで南水洋捕鯨船団にこっそり“おみやげ”をねだるものが日本の動物園長たち。六ヵ月におよぶ苦斗の合間に「ベンギンを捕って下さい」などとは、虫のいい話だが、それを知りながら頼む方もちらかう。

一と口にベンギン捕りといつても、これは命がけであたのしもうということになつても、小型発動機船で流水の上に乗り移るのがサーカスなみの手練をする。

せっかくの冒險だから：と、三〇—四〇頭のエンペラー・ベンギン（皇帝ベンギン）を捕えて、帰国までの四〇日間、船内での餌づけがまた一と苦労である。

こんなにまで苦労して連れ帰りながら、現に、全国の動物園で、わずか半年の間に、ことごとくハク製になつてしまふ。このやるせなさは、当事者しか理解してもらえない性質のものだらうか。

死因はほとんど、アスペルギルスマイガテスという青カビの一種が、肺や気のう内に生える一種の肺病だつた。問題は、彼らをいかに“カビ”から守るかだ。が、そのカビは、人間の“水虫”と同じ真菌類の仲間だから特効薬もない。水虫ごときで命を落とすなど、可愛さきわまる話だが、エンペラーベンギンや、小柄でかわいいエンビ服のアデリーベンギンなどの生棲している南極大陸は無菌の状態だという。

とすれば、殺菌冷房というアイスクリームなみの飼育室が、来日した彼らの待遇条件になつたのも当然なのだが、心ない人々は、せいたく屋さん、と彼らをのしる。もし、彼らが三月—十一月の八ヵ月間は平均10度に冷房した室内で過ごし、屋外に出るのは冬のわずか三ヶ月だと知つたら、はたして、せいたく呼ばわりする人がいるだらうか。

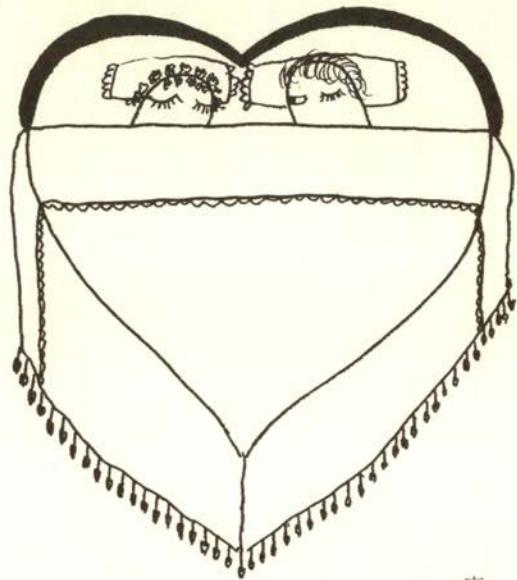
屋外ブールの暑さにも平氣なベンギン、ひんやりと冷房のきいた部屋のベンギン。どもに理由があるのである。冷房室飼育を行なう一方、抗カビ剤として有効なオーレオスライシンアルコール溶液の吸入などの予防も効果をあげた。いまでは四—五年という長期飼育が可能なばかりか、長崎水族館ではキングベンギンの繁殖にも成功している。生きながらのカンヅメは酷である。神戸でも毎年十一月には屋外ブールに出てやる。一年の大半を太陽のない冷房室内で過ごした彼等は八ヵ月ぶりに飛べない羽ばたきと、思いきつたダイビングで気をはらす。それを見るたびに動物園での冬のおとずれを味わう私たちだ。

そうした冬のある日私は、屋外に出た彼等が、がらりとちがつた行動を見せるに気づいた。わずか数頭があつても屋外でははつきりリーダーがあるのだ。極地での生活の片鱗をのぞかせる。そこで、私は思いきって“雪の行軍”ならぬ、土の上の園内行軍を試してみた。身を切る寒さの、二月の夜明け。約30分、同じコースを歩かせ続けた。ところが——。わずか一周で全コースを完全に記憶し、付添いは一人で十分だとわかった。そしてもう一つ——。ベンギンは常に太陽に向つて歩く。夜明けには東の太陽に向ひ、昼は南に、夕刻には西に向つて整然と一列行軍をはじめた。必ず一頭のリーダーが先導し、もし、下水など道路を横切る障害物があると先をゆずりあつたうえ、リーダーが前伏せになつて、滑るように進むソリ歩行で渡る。後続の全部も同じことをする。また、小グループであつても、一羽だけが付添の偵察行動を見せ、10—20㍍と離れるにしたがつて連絡音ともいえる感高い一声発声をあげ、呼応しあう行動を見せる。また、エンペラー、アデリーベンギンなどでは、茶、赤色に対し逃避動作が見られ、淡水色にはまったく反応を示さない。

私には彼らの、明るさのナゾがとけたよう思えた。太陽へ向つて歩く。なんというすばらしいことだらう。（神戸王子動物園飼育係写真も）

灯台のあるホテル

—その散策<6>—



だが一生に一度のこと出来るだけのことをしようと思う
君はどう思う?
♥結婚近く思うこと

披露宴よりも新婚旅行に重点をおこうかな
式も披露宴も新婚旅行も質素にしてあと

生活にポイントをという友人もいる

座敷では愛する花嫁さんがかわいそう
西洋料理 それとも中華料理?

結局同じ位の費用が要るのなら
オーソドックスなホテルの
フルコースの方が:

君はどう思う?

♥新婚旅行に際して

飛行機

そんなこといつてたら地球の上に住

んでいらっしゃない

船出の旅行がムードがあつていいと思

うけど――

それも良し、――しかし君も神戸っ子

初めての二人だけの夜のことも

考えたまえ

愛する彼女疲れているかもしれない
(結婚式は大変な行事なのだから)

一生の思い出にもなろうし
君の目の前にあるオリエンタルホテルでも利用したら
いかが?

—オリエンタルホテル—<神戸市生田区京町25 TEL 32-8111>



世界の夢と
エスプリをあつめて

婦人服飾

ベニヤ

三宮センター街 T.395528~9
さんちかタウン T.391204

| 47 |

Beniya



コットンパンツ
にピッタリの
チェック
ストライプを
特にたくさん
そろえました

若人の服飾《マック》



MAC

★三宮本店／神戸センター街☎⑧0895 ★トアロード店／セ
ンター街西口☎⑧0896 ★新開地店／新開地本通り☎⑧7688
★姫路店★京都店

Akira Beauty Shop



美容室

あきら

西野 明

電話予約制

三宮本通り TEL(33)4461・6458

夏、カラフルなおしゃれを楽しむ
季節です。このたびKEIの店では
新しいゆき方として、お嬢さま方
またミセスの方々、結婚のための
プランをお立てになりたい方などに
会員制の「服装コンサルタント」を



設けることにいたしました。また
「セミ・オーダー」もうたまわっています。
お気軽に服装プランをご相談下さい。
詳細はお電話頂ければご説明いたします。

〈常峰慧子〉

*服飾
KEI の店

生田区三宮町3丁目57
大丸前服部宝生眼鏡店2階
TEL (33) 7550

★神戸の集いから



★行吉誠女神戸女子大学長

藍綬褒章授章記念パーティ

七月八日オリエンタルホテル二階大ホールにおいて神戸女子大学、短期大学、新装学園の学長として女子教育に力をつくされた行吉哉女さんに藍綬褒章の授与があり記念の祝賀パーティが盛大に開かれた。

さすがに教育家の祝賀会とあって教育界の顔ぶれが多く、司会の曾我氏の進行のもとに、なごやかな、また熱氣あふれる会となつた。夫君の行吉理事長も兵庫県の教育に貢献したパーティだったが、彫刻家の新谷秀雄氏「理事長の内助の功が功を奏したのだとうらやましきかぎり」とのあいさつにご夫妻もニコ。

有岡信道△市助役△一谷教育長・公江喜一郎△武庫川大学々長△中巻弘△兵庫自動車社長△田端常務・青木重雄△神戸新聞△中村千鶴子△市会議員△各氏など約三百人の参会者で盛大な受章記念パーティであった。



★松原新一「沈黙の思想」

出版記念会開く

関西の若手文芸評論家としてメキメキ頭角をあらわしてきた松原新一氏(28)が、このほど講談社の思想シリーズの一連作品「沈黙の思想」を処女出版。七月二十日(土)パウリスタ三階で午後六時より出版記念会が開かれた。

ユニークな同人誌「うらるす」の同人でもある松原氏は夫人と出席して、同人の安永稔和(詩人)君本昌久(詩人)三木康弘(神戸新聞芸部)小島輝正(神大教授)岸本通夫(大阪市大教授)福井久子(詩人)氏などの作家の田辺聖子さんは「昨年神戸っ子に連れられた『ぼるぼるたじゅ』『コウバ』は大変感激をうけた」。評論家の白川瀬さんは「昨年神戸っ子に連れられた『ぼるぼるたじゅ』『コウバ』は大変うらやましかった。思いついた意見がのべられていましたこと。今後も松原さん独自の意見を発表されることを望みます」とこの若き評論家の期待がよせられた。

白川瀬(作家)青木重雄(神戸新聞)陳舜臣(作寒)冬木喬(作寒)占部六郎(デザイナー)陳正雄(ダイワ書院)元永定正(画家)小泉康夫(本誌編集長)各氏など約四十人が集まつた。



★太古堂画廊オーブン記念展に

具体美術、初のKOBE展オーブニング

三越の東山側、裁判所前に新しく誕生した太古堂画廊△筒井保彦△が六月二十一日から七月二十四日まで、元町画廊△佐藤公彦△の後援で五団体招待作家展△県一水会・神戸二紀会展△行動美術協会展・具体美術協会展△が開かれた。

七月十九日には具体美術初のKOBEでの協会展。療養中の吉原治良氏も顔を見せてオーブニングパーティが開かれた。「大阪タタイビナコティカ」が発表の中心だけになじみがうかつたですが、神戸の皆さんにもこれから具体的な見方をどんどん見えていただきたい。メンバーには準神戸っ子、神戸っ子の人々が活躍していますから……」とのこと。

今秋ロックフェラー財團の招へいで渡米する元永定正、また白髪一雄、村上三郎、鷗本昭三、吉田稔郎、向井修二、松谷正俊、またこのほどシエル賞をうけた今井祝雄など話題の多い作家が集まってKOBEお目見得の初日を飾つた。



シルクのアンサンブルスリー

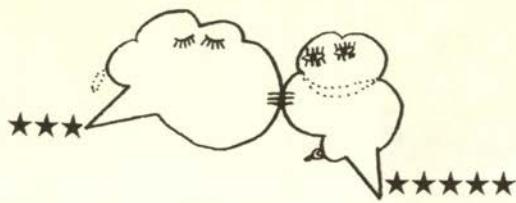
福富芳美 △神戸ドレスメーカー女学院々長・大丸顧問デザイナー△

初秋の相楽園の異人館は静かなたたずまい。
故郷をしのんだエトランゼの哀愁が

ひつそりと漂っています。

今月は山田寿子さんに秋の装いのなかから
好きなドレスを着ていただきました。
白地に黒のはつきりしたコントラスト。
ばらの花がエレガントなシルクシャンタンの
スリーフアンサンブルです。

二十才のお嬢さんにはシルクのおしゃれは
少し着こなしがむづかしいところを
落ちついた雰囲気でみごとに着こなして
いらっしゃるのは立派。
衿もとにブラウスの黒がのぞいている
のも全体をひきしめています。



*九月のマドモアゼルは

山田寿子さんです。

黒い大きな瞳とすらりとしたスタイルの
チャーミングな神戸っ子。

今年山手短期大学を卒業して、

ミス神戸の役目その他お稽古ごとが毎日と
いうお嬢さん。

「何かお仕事がしてみたいですね」と
キラキラ瞳を輝やかせた。趣味は油絵。

mademoiselle—kobe—





DONQ

フランス菓子 コーナー

9月

バナーヌ プランセース

Bananes Princesse

★材 料

バ ナ ナ 5本

ア ン ズ 15個

生 ク リ ム 180cc(1本)

砂 糖 30g

ヴ ア ニ ラ 少々

キ リ ッ シ ュ 又 は ブ ラ ン デ ー

★作り方

①バナナは縦に二つに割って皮をキズつけないように中身を取り出します。

②取り出したバナナとアンズは賽の目に切ってキリッシュに浸します。

③生クリームに砂糖とヴァニラを加えて泡立てます。

④バナナの皮にキリッシュに浸しておいた果肉を盛りつけその上から生クリームを絞り出して供します。

フランス菓子

本店 三宮センター街 TEL 09 5481-4

さんちかメイゾンドンク TEL 09 4879

芦 屋 店 TEL (2) 5137

サンドウイッチャーラー TEL 09 5485

フランスパンコーナー TEL 09 4985

須 麻 寺 店 TEL (0) 8752

垂 水 店 TEL (0) 3603

*ドンクすずらん会では毎月フランスケーキの作り方をお教えしています。気軽にご入会ください。